

2020年目標以降の化学物質管理に関する 取組みの推進に関する情報発信、普及啓発活動

活動地域  日本全域

ひろげる助成

3年目

知識の提供・普及啓発

公開講座の開催 **5回**

市民ガイドブック作成 **1回**

今年度計画の達成度 **80%**

全体計画の達成度 **80%**



対面での地域セミナー(グリーンコープ)

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対面での学習会や運営委員会の開催を行うことができず、オンラインで活動しなければいけなかった。

■工夫した点

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、運営委員会及び公開講座や地域セミナーはオンラインで実施した。過去の参加者に、SNSやE-mailで参加を呼びかけた。

課題

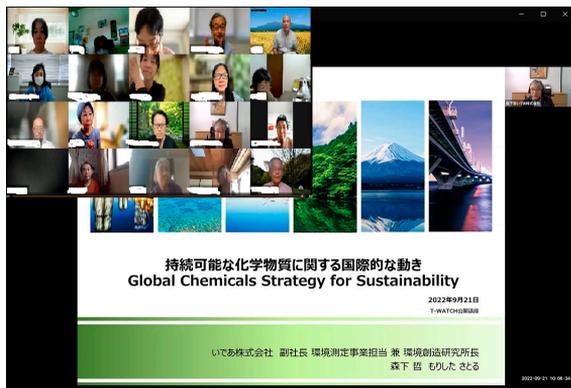
化学物質管理に関する2020年目標の目標年度以降も、引き続き香害や海洋プラスチックごみ等の新たな課題の解決に向けた市民への情報提供や理解力向上に取り組む。

目標

公開講座や地域セミナーの開催で、市民の化学物質に関する理解力を向上させる。国際的な化学物質管理に関する2020年目標以後の化学物質管理のあり方を考える。

活動内容と成果

化学物質管理に関する2020年目標の目標年度を超えたが、総括する国際会議への参加準備を進めた。香害や海洋プラスチックごみ等新たな課題に関し、問題解決に向けた市民への情報提供や理解力向上に取り組むために、地域セミナーを2回、公開講座を5回開催した。また、2020年目標や有機フッ素化合物に関する学習会3回を市民向けに開催した。PRTRデータ検討会を開催し、環境省、経産省の担当者から、市民向けに情報提供を行った。PRTR制度と香害や農業、化学物質問題をわかりやすく解説する市民ガイドブックを作成した。



オンラインで開催した公開講座

全助成期間の活動を振り返って

2020年年初よりの新型コロナウイルス感染症の感染拡大を契機に、活動方法が大きく変わった3年間であった。運営委員会や公開講座、地域セミナー等の学習会はすべてオンラインでの開催となった。当初、運営について苦勞したが、慣れれば、時間に融通がきき、遠方からの参加者を呼び込むことができ、活動の幅が広がった。香害をなくす連絡会や有害化学物質から子どもを守るネットワーク等の市民団体との連携強化が進んだ。



市民ガイドブック

〒136-0071
東京都江東区亀戸7-10-1 Zビル4階
電話：03-5627-7520
E-mail：info@toxwatch.net
HP：https://toxwatch.net/



今後の展望

国際的な化学物質管理のための2020年目標を総括する国際会議が延期されたままだが、化学物質管理に関する自治体アンケートや、暮らしの中の環境ホルモン物質調査、PRTR集計公表データの解析等から、日本の化学物質管理の現状を取りまとめ、目指すべき化学物質管理のあり方を市民向けに情報提供していく。また、香害をなくす連絡会や有害化学物質から子どもを守るネットワークに参加し、市民団体との連携を強めていく。